

経審博士 15 (+Form) のバージョンアップの内容

日付	Ver 名	変更した内容
2019年 5月15日	15.000 15.100	<p>■ 経審博士 15 シリーズのリリース</p> <p>① 2019年5月より、新元号「令和」となりました。経審博士 15 シリーズは、入力を西暦入力(4桁)、和暦入力の選択により入力することができます。どちらの入力方法をとっても画面表示・出力表示は和暦で表示します。</p>
8月5日	15.010 15.110	<p>■ 解体工事施工に関するもので、「とび・土工」許可でも解体工事が施工可能とする経過措置を解除しました。</p>
10月1日	15.011 15.111	<p>■ 下記の修正を実施しました</p> <p>① 法人区分で連結決算を選択したときに、経営規模等評価申請書の出力において、純資産合計(単独)が入らなければならないが、連結決算の純資産合計が入っていた件を修正。</p> <p>② 「経営規模等評価申請書」の2ページ目の自己資本額で右側の基準決算と直前の審査基準日の数値は、純資産合計(単独)の数値が表示されていなければならないが、数値自体が入っていなかった件を修正</p> <p>③ 「継続雇用制度の適用を受けている技術職員名簿」の出力でWindows7を使用していると日付が「令和」表示されないことがある件の修正</p> <p>④ 「継続雇用制度の適用を受けている技術職員名簿」の出力でページと技術職員番号が「1-30」、「2-30」、「3-30」のとき表示されない件の修正。</p> <p>⑤ 技術職員のデータ読込を実施したとき再登録できない技術職員が発生する件の修正</p> <p>⑥ 「解体工事」関係の経過処置を取ったバージョンに関して「土工・とび+解体」の出力がされる件の修正</p> <p>⑦ 「舗装」の表示が以前の「ほ装」で表示するケースが一部あった件の修正</p>
10月31日	15.012 15.112	<p>■ 下記の修正を実施しました</p> <p>① 法人区分で連結決算を選択したときに、「自己資本対固定資産比率」の計算で自己資本の数値が「連結」の数値を使用しなければならないが「単独」の数値を使用している件を修正</p> <p>② 「総合評定値通知書」の自己資本が単独の自己資本額となっていた件の修正</p>

2020 年 3 月 31 日	15.013 15.113	<p>■下記の修正と追加を実施しました</p> <p>① 出力帳票の「経営規模等評価申請書」の行政庁側記入欄の中の年号が「元号」と表示されていた 2 箇所を「令和」に修正しました。</p> <p>② 技術者資格の中で下記の 2 資格が抜けていましたので追加修正をしました。</p> <p>131 : 1 級電気通信工事施工管理技士 (工事種類 : 22、電気通信)</p> <p>232 : 2 級電気通信工事施工管理技士 (工事種類 : 22、電気通信)</p>
2020 年 7 月 1 日	15.014 15.114	<p>■下記の追加修正を実施しました</p> <p>令和 2 年 4 月より技術職員資格に下記の資格が追加されましたので経審博士 15 シリーズにも追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能力評価基準においてレベル 3 と判定された技能者 (コード:703) ・能力評価基準においてレベル 4 と判定された技能者 (コード:704)
2020 年 8 月 13 日	15.015 15.115	<p>■下記の修正を実施しました</p> <p>Ver15.014、15.114 を実施しても、技術職員資格の一部が欠如する現象がありました。今回のバージョンアップを実施することにより修正できるようになりました。実施方法は「経審博士サポート情報」の「サポート (よくある質問)」参照ください。</p>

修正した最新ソフトは、[「経審博士メンバーズ」](#) で常にダウンロードすることができます。

以上